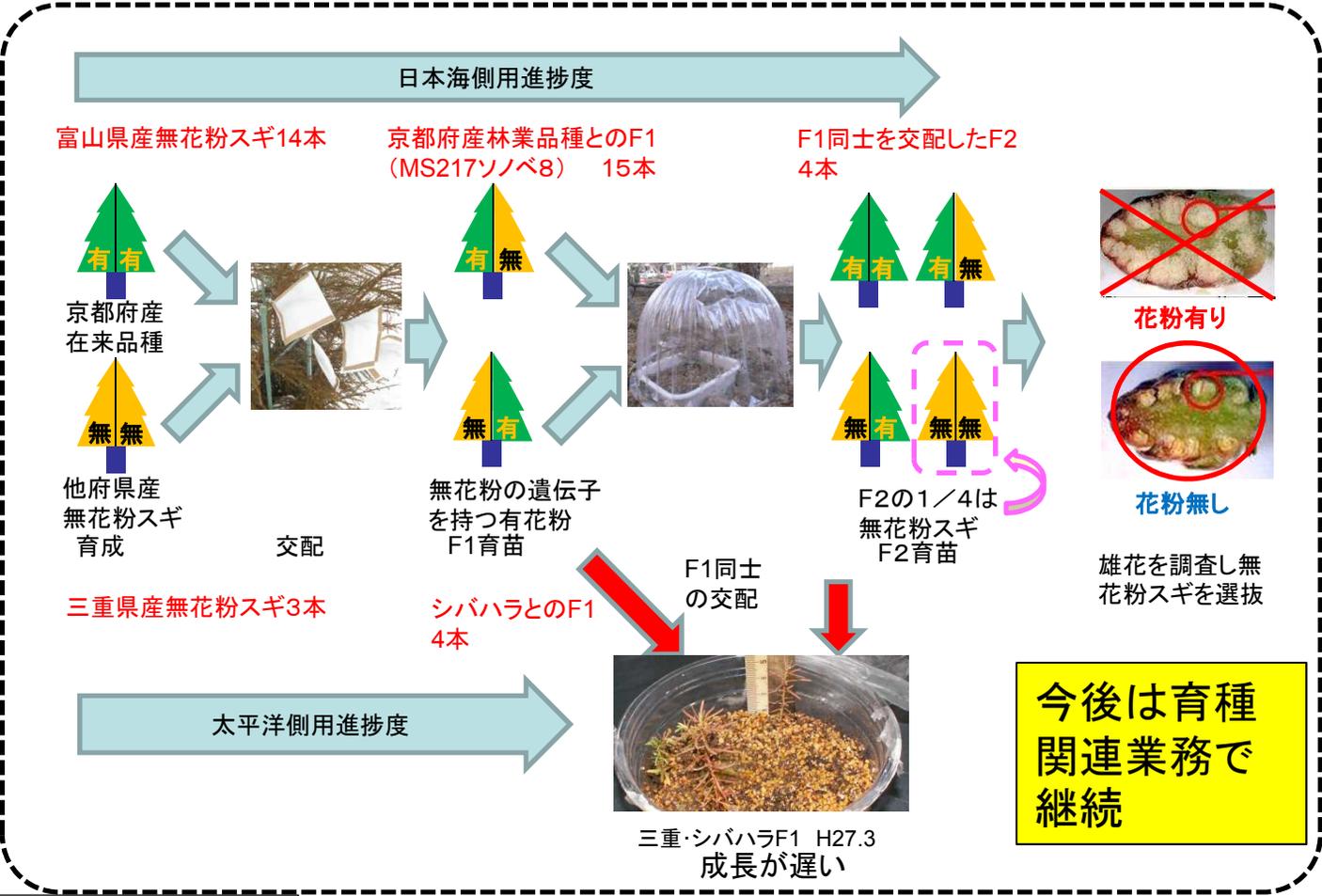


京都府在来品種を用いた無花粉スギの作出 (農林センター)

主 旨

他府県産無花粉スギと京都府産林業品種を交配し、無花粉スギの可能性のある苗4本を獲得



具体的な研究成果

- ・ 日本海側用：富山県産無花粉スギと京都府産精英樹（ソノベ8）のF1であるMS217ソノベ8のF2 4本育苗中
- ・ 太平洋側用：シバハラと三重県産無花粉スギのF1を4本育苗中

研究成果の活用場面、波及効果等

- ・ 今後育種関連業務で継続して育種を進めます。
- ・ 木材生産用としての性能の検査が必要であるため、林業用に使用できるようになるは平成60年ごろの見込みです。